土木技術初級研修(ウポポイ見学)に参加して

営繕計画課

9月18日に実施された土木技術初級研修で、令和2年度に北海道開発局に採用された職員 (農業、事務、機械、電気部門の新規採用職員)と一緒に、営繕部からも5人の新規採用者が参加し、営繕部で整備した国立アイヌ民族博物館やその他の施設等があるウポポイを見学してきました。※道路、河川、港湾の新規採用者は、9月11日(金)に見学を実施。

今回は、新規採用者5人の体験談として、報告します。

研修参加に先立ち、参加する5名には、ウポポイの整備に関するレクを事前に実施しました。レクでは、営繕部に関するレクを事前に実施しました。レクでは、営繕部が当事業を実施することとなった経緯や、予算編成から、設計・工事に関して非常に短い期間で実施したこら、設計・工事に関して非常に短い期間で実施したこと、営繕部以外の工事との調整などにも様々な苦労があと、営繕部以外の工事との調整などにも様々な苦労があったことなどを説明しました。(先輩談)

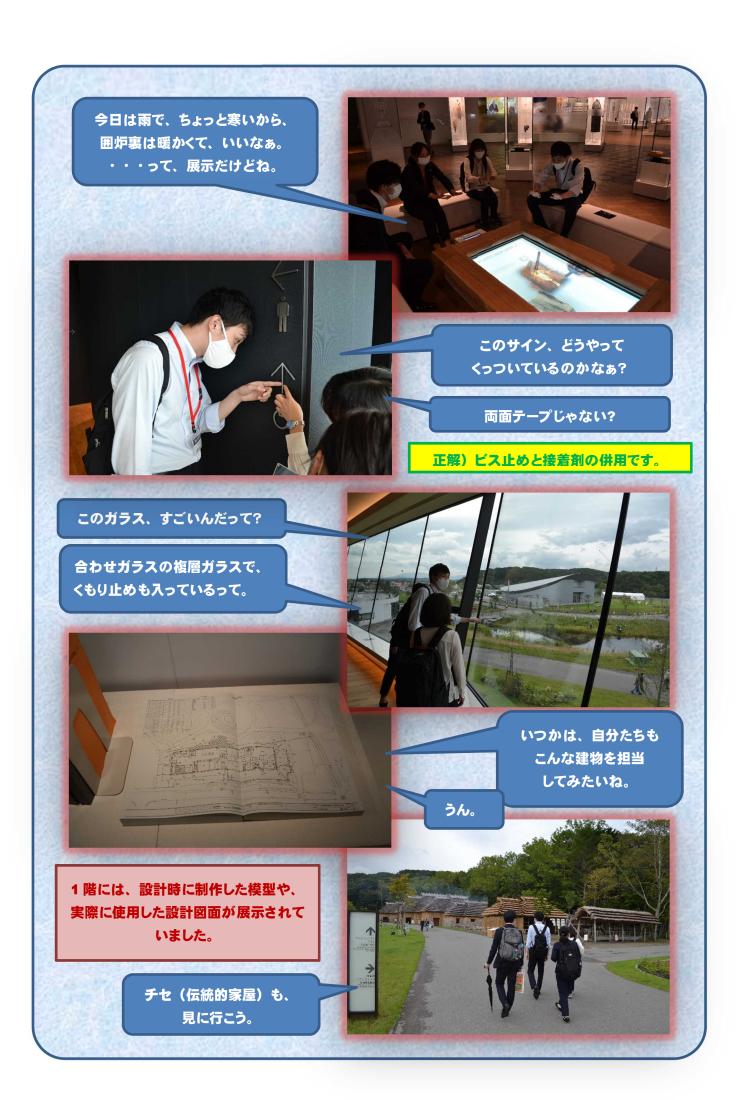
いよいよ ウポポイに突入 いってきます(^^)

すごい迫力!

えっ? 博物館は見ないの? あーっ! メインはあとね。



工夫してるなぁー。





ウポポイの整備事業については、就活の時にも耳にしていたので大変興味深く感じていま したが、今回、土木技術初級研修としてウポポイの見学に参加し、自分の所属する営繕部が 関わった事業を直接、見学することができました。

事前のレクでは、通常の庁舎建築とは異なる様々な苦労話を聞いていましたが、公園内の 建物は、とても短い間で整備されたものとは思えませんでした。これから、公園内の樹木な どが大きくなると公園全体の雰囲気も変わってきて、より良くなるように感じました。夜に は、プロジェクションマッピングが体験交流ホールの壁面に映し出されるとのことなので、 是非、見に来たいと思います。

先輩達が作り上げたウポポイは、これから北海道の観光に大きく寄与すると思います。自分たちも、施設づくりを通して、北海道の様々な振興に関わることができればいいなと思いました。 (新規採用者 代表 S)